

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 2024年 3月 8日

事業所名：重心児放課後デイサービス
アモル北別府

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用人数に対して、十分なスペースの確保は出来ている。	はい6人、わからない1人	十分なスペースの確保はできている。
	2 職員の適切な配置	管理者、児童指導員等、支援に必要な人員は確保できている。	はい6人、どちらともいえない1人	引き続き継続して行っていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	どこからでも、支援室全体が見渡せるような形になっている。	はい6人、わからない1人	環境に配慮した構造になっている。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	次亜塩を使用した掃除を徹底している。常時、空気清浄機を稼働している。	はい6人、わからない1人	清潔を心掛け、掃除等を徹底していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	常に適切な支援を提供できるよう、職員間で定期的にミーティングを行っている。		継続して行っていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない		今後必要に応じて検討する。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	内部で看護師・作業療法士などの話を聞く機会を都度都度設けている。		継続して行っていく。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	適切にアセスメントを行っている。電話・面談等で保護者のニーズを聞き取り、支援計画の作成に活用している。	はい7人	継続して行っていく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別・集団の支援内容を組み合わせて支援計画を作成している。	はい7人	継続して行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	連絡ノート等を利用して記録を残している。保護者も確認できるように、記録を持ち帰ってもらっている。	はい7人	継続して行っていく。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	適切に実施している。	はい6人 わからない1人	継続して行っていく。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	保護者のアセスメントをスタッフ全員で確認し、利用者への適切な支援ができるような計画の立案に努めている。	はい6人 わからない1人	継続して行っていく。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日・休日・長期休暇に応じて、活動プログラムを作成し、利用者が有意義な時間を過ごせるように支援している。	はい6名 分らない1名	引き続き継続していく。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節などに応じてプログラムに変化をもたせ、飽きの来ないプログラム内容になるようにしている。	はい6名 分らない1名	引き続き継続していく。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援前に全員でのミーティングを実施している。	はい6名 分らない1名	引き続き継続していく。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日のミーティングの際に気になったことを話し合う時間を設けている。	はい6名 分らない1名	引き続き継続していく。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の様子から気になることはスタッフ間で話し合う機会を設けている。	はい6名 分らない1名	引き続き継続していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリング・アセスメント・支援会議・支援計画等、は前もって予定を組んで、実施している。	はい6名 分からない1名	継続して行っていく。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参加	その都度、参加している。		継続して行っていく。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	学校や相談支援事業所と連携し、子どもの様子を把握するようにしている。		継続して行っていく。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	緊急を要する際にすぐに対応できるように事前に、受診先の病院を家族と確認している。		継続して行っていく。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	対象児なし		今後は必要に応じて行っていく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	実施している。		継続して行っていく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	実施していない。		今後は必要に応じて行っていく。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ・インフルエンザ等の蔓延で実施が難しい。		今後、地域や利用者からのニーズ踏まえて検討していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施していない。	はい2人、どちらともいえない1人、わからない4人	今後、地域や利用者からのニーズ踏まえて検討していく。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に、丁寧に説明している。	はい7人	継続して行っていく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画見直し時に丁寧に説明している。	はい7人	継続して行っていく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施していない。	はい5人 いいえ2人	家族へ周知を行い、必要に応じて対応する。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	電話・送迎時・面談などで適宜行っている。	はい7人	継続して行っていく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	その都度、電話・面談等で対応している。	はい5人 いいえ2人	継続して行っていく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施していない。	はい2人 どちらともいえない1人 わからない4人	今後、利用者からのニーズ踏まえて検討していく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情等があった場合、職員間で検討し、適切な対応を取っている。	はい5人、わからない2人	継続して行っていく。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	配慮している。根気よく、丁寧に説明等を行っている。	はい7人	継続して行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回の広報誌やInstagramにて、日々の活動の内容を理解してもらっている。	はい7人	継続して行っていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取扱いに関して、同意書を頂いている。	はい7人	継続して行っていく。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	実施している。 コロナ・インフルエンザ対応も、保護者宛にお手紙等で周知徹底している。	はい4人、わからない3人	継続して行っていく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	実施し、その都度課題を確認した上で次回につなげられるよう意識している。	はい2人、いいえ1人 わからない4人	継続して行っていく。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	事業所内で研修会を実施している、他に外部の研修にも参加。 虐待防止の資料などを積極的に視聴している。		継続して行っていく。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	安全上の理由により、送迎車内にてベルトの装着を行ったが、現在は解除にいたっている。		継続して行っていく。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	カルテの表紙に大きく印をつけて分かりやすく明記している。		継続して行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットを作成し、今後の対応方法等をミーティングで共有している。		引き続き継続していく。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 2024年 3月 8日

事業所名：放課後等デイサービス アモル北別府

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用人数に対して、十分なスペースの確保は出来ている。	はい9人、わからない2人	十分なスペースの確保はできている
	2 職員の適切な配置	管理者、児童指導員等、支援に必要な人員は確保できている。	はい10人、わからない1人	引き続き継続して行っていく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	どこからでも、支援室全体が見渡せるような形になっており、床のバリアフリー、玄関・トイレなどには手すりを設置している。	はい9人、わからない2人	バリアフリーや手すりの設置などの環境に配慮した構造になっている
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	次亜塩を使用した掃除を徹底している。常時、空気清浄機を稼働している。	はい9人、わからない2人	今後も腔に清潔を心掛け、掃除等を徹底していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	常に適切な支援を提供できるよう、職員間で定期的にミーティングを行っている。		引き続き継続して行っていく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない		今後の検討課題とする
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	確保している。外部の講演・講習などに参加する機会を持つ、他に、内部で看護師・作業療法士などの話を聞く機会を都度都度設けている。		引き続き継続して行っていく
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	適切にアセスメントを行っている。電話・面談等で保護者のニーズを聞き取り、支援計画の作成に活用している。		引き続き継続して適切な対応を心掛ける
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別・集団の支援内容を組み合わせて支援計画を作成している。	はい10人、わからない1人	引き続き継続して適切な対応を心掛ける

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	利用日ごとに、連絡ノート等を利用して記録を残している。保護者も確認できるように、記録を持ち帰ってもらっている。		引き続き継続して適切な対応を心掛ける
適切な支援の提供 t (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	適切に実施している。		引き続き継続して適切な対応を心掛ける
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	保護者のアセスメントをスタッフ全員で確認し、利用者への適切な支援ができるような計画の立案に努めている。		スタッフ・利用者などから意見を聞き、充実した時間を過ごすことができる計画の立案に努めている
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日・休日・長期休暇に応じて、活動プログラムを作成し、利用者が有意義な時間を過ごせるように支援している。	はい10人、わからない1人	今後もより充実した時間が過ごせるように支援していく
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節などに応じてプログラムに変化をもたせ、飽きの来ないプログラム内容になるようにしている。		今後もより充実した時間が過ごせるように支援していく
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、支援前に全員でのミーティングを実施している。		支援前のミーティングを充実させていく
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	気付きは、申し送り。連絡として、日々の日報に記入し、翌日のミーティングで取り上げ共有・改善に努めている。		引き続き共有・改善に努める
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	利用者の連絡ノート・日報・ミーティングの中で、検証・改善に努めている。また、それが継続して実施されるよう、スタッフ間で声掛けなどで、注意喚起している。		引き続き、実施していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリング・アセスメント・支援会議・支援計画等、は前もって予定を組んで、実施している。	引き続き、実施していく
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	実施している	積極的に参画出来るよう努力する
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	情報共有に努めている	他事業所からの聞き取り、等の情報共有をしている
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	実施している。(本年度は対象児なし)	引き続き、情報共有に努める
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	機会があれば実施している。	引き続き、継続
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ・インフルエンザ等の蔓延で実施が難しい	はい1人、どちらともいえない1人、、 わからない9人

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施していない	はい1人、どちらともいえない1人、わからない9人	必要性を感じるが、実施には至っていない
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に、丁寧に説明している。	はい10人、いいえ1人	全ての保護者に理解してもらえるように努めていく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画見直し時に丁寧に説明している。	はい9人、どちらともいえない1人、いいえ1人	全ての保護者に理解してもらえるように努めていく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	送迎時に機会があれば行っている。	はい5人、どちらともいえない2人、いいえ1人、わからない3人	保護者の悩みに寄り添い、引き続き努力して進めていく
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	電話・送迎時・面談などで適宜行っている。	はい11人、	引き続き、継続
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	その都度、電話・面談等で対応している。	はい5人、どちらともいえない2人、いいえ1人、わからない3人	全ての保護者に理解してもらえるように努めていく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施していない。	はい2人、どちらともいえない1人、いいえ3人、わからない5人	感染症防止の観点から、実施には至っていない
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情等があった場合、職員間で検討し、適切な対応を取っている。	はい7人、わからない4人	引き続き、適切な対応ができるようにしていく
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	配慮している。根気よく、丁寧に説明等を行っている。	はい10人、わからない1人	引き続き、配慮していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	保護者への定期的なお手紙、インスタグラム、アルバムなどで日々の活動の内容を理解してもらっている。	はい9人、どちらともいえない1人、わからない1人	引き続き、継続
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取扱いに関して、同意書を頂いている。	はい10人、わからない1人	引き続き、継続
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	実施している。 コロナ・インフルエンザ対応も、保護者宛にお手紙等で周知徹底している。	はい6人、わからない5人	引き続き、継続
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	実施している。	はい4人、わからない7人	引き続き、実施していく 今後は保護者にも、実施の報告等を行う
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	事業所内で研修会を実施している、他に外部の研修にも参加。 虐待防止の資料などを積極的に視聴、		引き続き、継続
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、対象児なし (対象児には契約時に同意書類等で説明)		引き続き、継続
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	実施している		引き続き、継続

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	実施している		引き続き、継続